

# 奨学金制度 Web説明会のご案内

Zoom を使って  
オンラインで開催！

主催：島根県民主医療機関連合会

島根民医連加盟病院：松江生協病院  
出雲市民病院  
斐川生協病院

## 日時

《2月開催》2/19(土)、2/26(土)

《3月開催》3/5(土)、3/12(土)、3/19(土)、3/26(土)

開催時間：10：00～11：00（全日程）

※上記の日程で都合が合わない方には個別でご説明いたします。  
申込フォームよりご希望の日時をご入力ください。

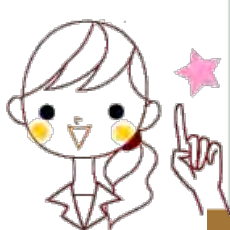
## 対象

全国の医学部医学科の学生さんとその保護者様

医師を目指す高校生さんとその保護者様

医学部医学科への再受験、編入をお考えの方

※大学・高校・学年は問いません。



将来、島根民医連の事業所で勤務される  
意思をもった医学科生への経済的な援助・  
勉学の支援を目的とした奨学金制度です。  
詳細は説明会で！

### <プログラム>

- ◆奨学金制度の概要
- ◆奨学生活動について
- ◆研修病院紹介
- ◆質問タイム
- ◆希望者への個別相談

お申込みはURLまたはQRコードから！  
<https://forms.gle/uHiM7CyQk7RN9QCNA>



後日メールにて  
詳細をご案内します

お問い合わせは  
こちらまで

島根民医連 医系学生サポートセンター

〒693-0024 島根県出雲市塩冶町神前8-8-10

TEL：0853-21-3360 Mail：shimane.igakusei@gmail.com



# 医学生向け 奨学金の ご案内

学びと安心を 挑戦するあなたへ

対象者

全国の医学部医学科に在籍の方

※応募時期・学年・大学は問いません

支給額

Aコース：10万円/月

Bコース：15万円/月

※各コース返済免除規定があります。詳しくは裏面へ

※本制度の規定上は、他の奨学金との併用が可能です。

奨学金説明会 随時開催中！

詳しくは  
QRコード  
から！



島根民医連加盟病院

松江生協病院  
出雲市民病院  
斐川生協病院

お問い合わせ

島根県民主医療機関連合会

〒690-0017 島根県松江市西津田8-8-10

TEL：0852-31-3360

Mail：shimane.igakusei@gmail.com



島根民医連

# ～医学生向け奨学金制度のご案内～

## Q1 奨学金はいつから借りられるの？

医学部在学期間中、申請した月から借りられます。

## Q2 奨学金の返済は免除されるの？

- Aコース（月額10万円）：借りた月数を島根民医連の事業所で勤務していただくと奨学金は返済免除となります。
- Bコース（月額15万円）：借りた月数の1.5倍の月数を島根民医連の事業所で勤務していただくと奨学金は返済免除となります。

## Q3 県外の大学に通っているのですが奨学金を借りられるの？

はい、奨学金を借りられます。大学、学年も問いません。

## Q4 民医連って何？

戦後、医療に恵まれない人々の要求にこたえようと、地域住民と医療従事者が手をたずさえ、民主的な医療機関が各地につくられました。全日本民主医療機関連合会(全日本民医連)は、これらの連合会として1953年に結成されました。私たち島根民医連は、島根県東部の救急医療をはじめ在宅まで総合的な医療・福祉活動を展開しています。

## Q5 島根民医連に加盟している病院は？

主な病院は松江生協病院、出雲市民病院、斐川生協病院です。  
松江生協病院は臨床研修病院に指定されています。

## ●奨学金申請の流れ●

職員による  
面談

申請書類  
提出

病院見学  
医師と面談

島根民医連  
理事会にて承認

承認後書類手続きを  
経て貸与開始！

【病院見学を希望される方へ】

新型コロナウイルスの感染拡大状況により、病院見学の実施時期は検討させていただきます。

## ●奨学生になったら●



医学・医療の勉学に励むとともに、民医連の目指す「患者の立場に立つ」医療を学習します。病院実習や定例学習会、全国の医学生と学び交流するフィールドワークなどに積極的にご参加ください。

## ●奨学生の声●

家族に負担をかけず自分の夢を叶えるため、学業に専念したいと思い、奨学金制度を利用することを決意しました。数ある奨学金制度の中から民医連の奨学金を選んだのは、民医連が目指している「無差別・平等の医療」「患者さんの立場に立つ医療」が私の理想としている医療と重なっていたためでした。

定期的に病院実習をさせていただくことで、モチベーションを保つことが出来ると共に、低学年のうちから現場を知ることができます。また、自分に求められていることは何か、身につけなければならないことは何か、といったことも再確認できる場でもあるように思えます。

定例学習会やフィールドワークに参加することで、医学以外の社会的な問題について学ぶことができます。他にも、全国の医学生と交流する機会もあり、参加された方々と意見交換をすることによって、自分の視野も広めていくことができます。

## ●研修医の声●

松江生協病院 研修医  
堀西 祐多 医師

奨学生生活を通し、病気を診ることに加え、生活を支えるとはどういう意味なのか学んできました。病気を治すというアプローチだけでなく、患者さんの幸せにいかに貢献できるかという視点で研修が出来ていることは私にとっての幸せです。

お申込・お問合せはこちらへお気軽にどうぞ

島根県民主医療機関連合会

〒690-0017 島根県松江市西津田8-8-10

TEL : 0852-31-3360

Mail : shimane.igakusei@gmail.com



ホームページ



Twitter